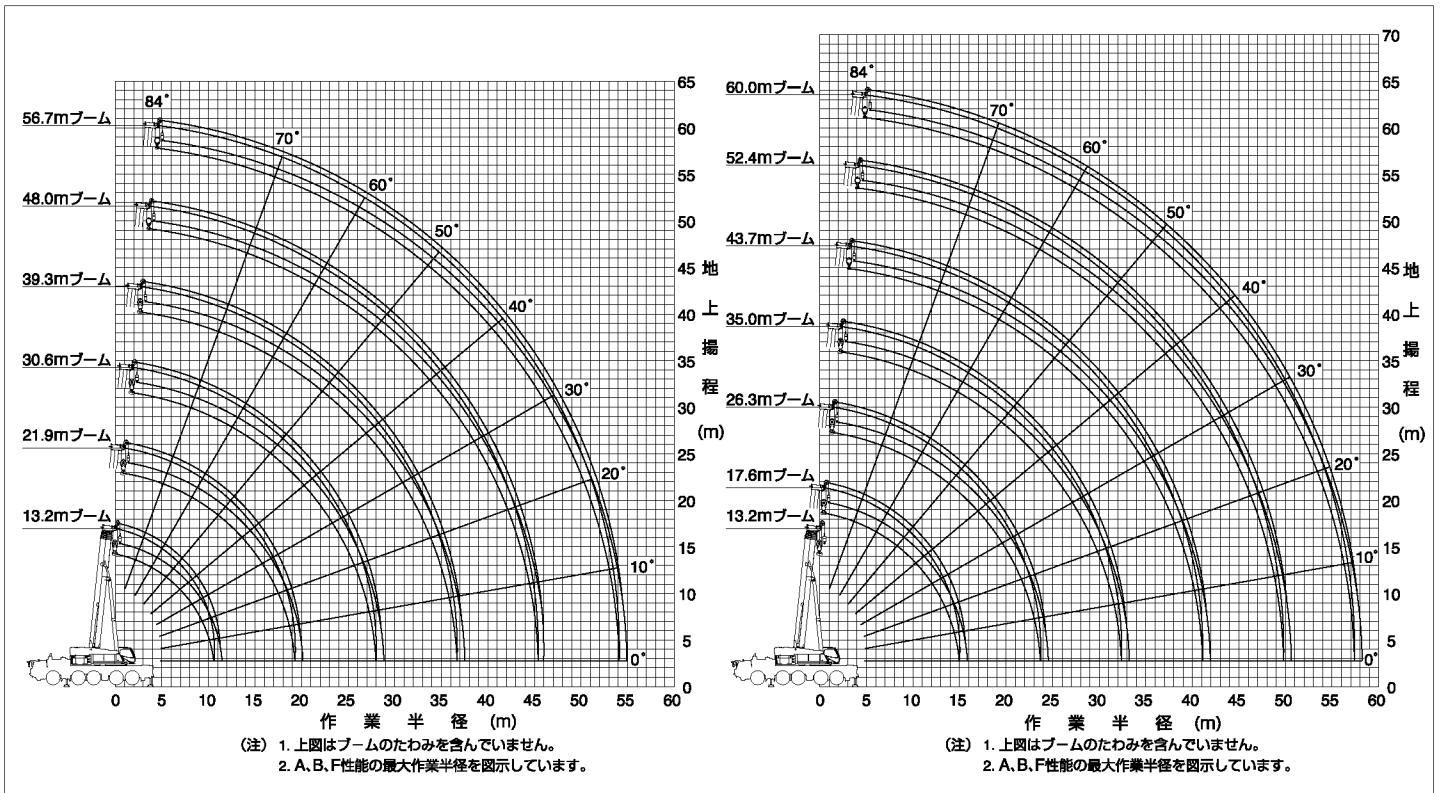


ESPブーム

■ 作業範囲図



■ 定格総荷重表 (注意事項)

1. 定格総荷重は、アウトリガを水平堅土上に設置したときの値で、太線より上側はクレーンの強度に基づき、下側はクレーンの安定に基づいています。
2. 定格総荷重表の性能区分A~Qは、下表のとおりです。

アウトリガ張出幅	カウンタウイト	50 t	36 t	24 t	12 t	0 t
8.3 m		A	B	C	D	E
7.0 m		F	G	H	I	J
5.6 m			K	L	M	N
4.6 m					O	P
2.74 m						Q

※同じ性能区分・ブーム長さでも、ブームの伸長状態によって定格総荷重が異なります。

3. 定格総荷重は、つり具質量とフック質量 (125tフック : 1,200kg、63tフック : 600kg、25tフック : 375kg、7.3tフック : 300kg) を含んだ値を示します。
4. 定格総荷重は、ブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
5. 各ブーム長さにおける標準フックとワイヤロープ標準巻掛本数は、ブームの各定格総荷重表中最下段に記載しています。
ただし、この掛数以外で使用する場合は、ロープ1本当りの荷重は、主巻6.5t以下、補巻7.3t以下としてください。
※シングルトップ使用時の巻掛本数は1 (7.3tフック使用) です。
6. シングルトップの定格総荷重は、ブームの定格総荷重からブームに取り付けられているフックの質量を差し引いた値とし、かつ限度は7.3tです。
7. 定格総荷重表は、風による影響を含んでいません。瞬間最大風速が10m/s以上の風速では、クレーン作業を中止してください。
8. 定格総荷重表中のθは、無負荷時のブーム起伏角度範囲です。

■ 性能ブロック図

